

● 地方拠点都市をみんなで考えてみよう ●

“拠点元年” スタート

地方拠点都市 第一次指定に

全国十四地域の“優等生”

いよいよ「ほんごく・こうち地方拠点都市」の幕開けです。激しいサバイバル競争を見事に勝ち抜いた第一次指定ですが、指定が目的ではなく、パブル崩壊・不況という行財政環境の制約のなかで、指定のメリットをどのように生かすかが最大の課題です。人口十万人の副都心、南国市建設、興勢浮揚をかけた正念場。拠点元年のスタートです。市民パワーを結集していきたいものです。



第1次指定の朗報に握手を交わす左から橋本知事、大町南国市長、横山高知市長（平成4年12月10日、知事公邸で） 写真提供：高知新聞社



基盤整備の基・救世主

あやちゃん・地方拠点都市の第一次指定、おめでどう。まもる君・全国十四地域の「優等生」に選ばれたわけだから、市民と共に喜び合いたいね。

公共投資が重点配分されるとあって、地方の目の色が変わって来たといわれている。あやちゃん・大町市長さんは指定に「政治生命」をかけた。どこへ行っても「拠点・拠点」だったとか。（笑い）

南国・香美に

高知市を追加

あやちゃん・昨年の春から南国・香美地域で基本構想を作り、「地域指定」を目指していたのに、どうして急に高知市が入ったのかしら。



追加？ 2次・3次？

まもる君・ある大学教授が冗談に「人力車が似合いますね。つかない方がいいんじゃないですか」といったとか。県のお買物アンケート調査によると食料品や日用雑



まず、第一次！ 意味

貨の八割から九割近くは南国市内で買っている。しかし、婦人服や靴・カバンなどになると三割から四割に満たない。現状は高知市を抜きには考えられないこともなすけるね。あやちゃん・高知市を入れなければ、「第一次指定はおろか、二次・三次指定も保証できない」といわれたそうね。

まもる君・まるでどう喝だよ。高知市を入れることは激しい議論があったんだよ。「今までのように高知市に事業がとられてしまう」「県内の一極集中は正に逆行するものだ」という反対意見があったんだ。最終的には「まず一次指定を取る。一次であつてこそ意味がある」という県の意向を受け入れて高知市を追加加入することになったんだけれど。

「理念」を捨てて「実（指定）」をとったわけだ。

最後の活性化策 向こう十年間で実施

あやちゃん・事業計画の熟度は全国でもトップクラスだったとか。まもる君・県や関係市町村の職員がよく頑張った結果だね。特に、通産省のオフィス、



2月末までに基本計画

アルカディア（産業業務施設）の調査対象地域に南国市が全国六カ所の中に選ばれていたことが大きかったといえるね。

あやちゃん・指定を受けること、これからのスケジュールはどうなるの。まもる君・関係市町村が共同して「基本計画」をつくることになる。南国・香美地域の基本構想に高知市の鉄道高架事業・高知駅周辺の都市再開発事業をプラスしたものに

正念場だ

まもる君・トリ年だから行政・議会・住民が一体となって国・県の資金をトリ込んでいかないとね。（笑い）あやちゃん・オアゴドリのしっぽのように十年間という長丁場だから……。（笑い）

まもる君・最後の切り札といわれるだけに、これからは正念場。指定のメリットを最大限に生かした事業実施にまい進してほしいものだね。

▼バランスのとれた国土を実現するためには、東京一極集中を改める一方、地方の核となる都市とその周辺市町村の活性化が必要であるところから昨年五月、地方拠点都市整備法が国会で成立し、八月から施行されました。

▼正式名称は「地方拠点都市地域の整備、及び産業業務施設の再配置の促進に関する法律」といい、目的は大きく分けて二つあります。

その一つは都市機能の整備と居住環境の向上を図り、にぎわいのあるまちをつくること。二つ目は産業業務施設

地方拠点都市とは：

▼平成四年度から三～五年間で全国五〇～八〇地域を指定し、向こう十年間で四百三十兆円の公共投資を重点配分しようというものです。

▼高知県下では南国市と高知市・香美郡下の十市町村、幡多の中村市など八市町村の二地域、全国では四十一道府

県百五十二地域（平成四四年二月二十八日現在・時事通信社調べ）が名乗りをあげていますが、三十四地域に選ばれた国の六省庁と事前協議。昨年十二月に十四地域が選出され今年一月「なんごく・こうち地方拠点都市地域（南国市・高知市と香美郡の十市町村で構成）」が第一次指定をされたものです。

▼今後は十市町村が共同して向こう十年間に実施する「基本計画」を策定し、二月末までに県知事の承認を受けて事業を実施していくことになりま

「基本計画」を作成して二月末までに

職・住・遊・学の  
総合的な生活空間



個性キラキラ  
ネットワーク

あやちゃん・なんごく・こうち拠点都市のまちづくりはどんなになるの。

まもる君・若者に魅力のある「職・住・遊・学」が備わった総合的な生活空間をつくり出そうとしているんだ。魅力のある職場がある、ゆとりのある住み家がある。共に楽しむ遊び場がある。自分を高める学びがある。そんなまちづくりというわけなんだ。

あやちゃん・海のまちは海らしく、山のまちは山らしく、核なるまちは核らしく、個性がキラキラしながらもネットワークされた拠点都市というイメージなの。

そのためには、それぞれの市町村が、それぞれの特性を生かしてもらって役割りを分



海・山・川の  
レクリエーション

担していくことが大切ですね。まもる君・高知市には都市的なサービスのニーズに応えてもらうため、高次の都市機能をより一層高めてもらおう。つまり、鉄道高架による南北交通の円滑化、高知駅周辺の市街地再開発で新たな都市拠点をつくり、中核都市としての機能を高めてもらうこと。

南国市には、広域交通拠点性などの潜在的な成長力を大いに発揮してもらって産業業務施設や新たな住宅地の整備、中心市街地の整備などで県下第二の中心都市としての機能を強めてもらうことだね。

市町村の  
役割り分担

あやちゃん・各市町村がお互いに役割りを分担しながらこの地域全体が発展することが大切だと思うわ。とこころでオフィス・アルカディアって何のことなの。(笑)

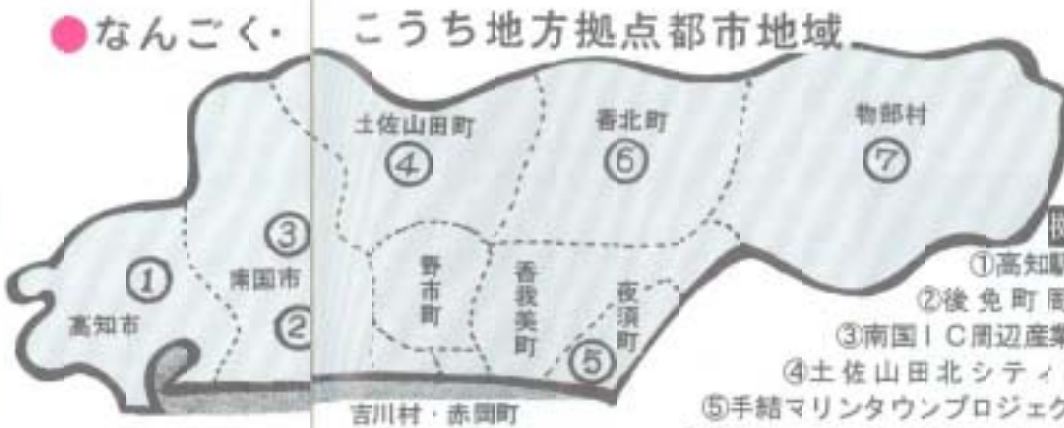
「ニュータウン」「桃源郷」  
南国オフィス・アルカディア

まもる君・最近ではカタカナが多くて困るんだよね。(まもる君) 桃源郷とか、理想郷とかいうことらしいんだ。

あやちゃん・若者に人気のあるコンピュータ・ソフトウェア・デザイン・コンサルタント・バイオテクノロジー。やっぱり、カタカナ産業なのね。

まもる君・電気通信・商品開発・設計・試験研究所なども想定している。ハイテクパーク団地を含んだ地域で約二五のね。

あやちゃん・実現すれば「南国ニュータウン」なのね。



●なんごく・こうち地方拠点都市地域

拠点地区

- ①高知駅周辺再開発
- ②後免町周辺再開発
- ③南国IC周辺産業業務拠点
- ④土佐山田北シティ再開発
- ⑤手結マリンタウンプロジェクト周辺整備
- ⑥養生(にろう)ヘルシーゾーン整備
- ⑦奥物部湖周辺レクリエーションゾーン整備

吾国山文化の森に  
新県民文化ホール

まもる君・後免町の都市再開発は駅前町の土地区画整理事業、後免町駅周辺の再開発、吾国山文化の森公園と大浦地区・後免町を結ぶ地域を含めて約七〇〇haを檢討している。あやちゃん・吾国山文化の森公園には新県民文化ホールを誘致したいわね。

まもる君・南国・香美地域の基本構想を作るときは全会一致で文化の拠点にしようと思成してくれたんだ。なんごく・こうち拠点都市の基本構



周辺の  
区画整理

想でも認知されている。基本計画の中で具体化されていくことになるわ。

まもる君・そのほか、奥物部流拠点整備、高知医大周辺の土地区画整理事業、都市基盤の整備(四国橋自動車道、高知東部自動車道、高知空港アクセス道路、土佐あけぼの街道、国道55号線、L95号線の改良、南国駅前線、南国・高知都市計画道路など)、下水道の整備(浦戸東部流域下水道、単独の公共下水道、農村集排水)、産業業務、工業施設の整備(臨高速流通

土地利用と  
用地取得が課題

あやちゃん・用地を確保するのが大変ね。

まもる君・農業が主体の庄園都市だったから農業振興地域の農用地が多いわけだね。優良農地はほ場整備して生産性を高め、その他の土地の有効活用・土地利用の見直しが必要になる。また、用地取得



向こう10年間で  
国の支援措置

は地権者や地元の方々の理解と協力がなければできない。水利や地価の問題などの障害もあるんだよ。

あやちゃん・何億という事業になると思うけれど、財源対策が大変ね。

まもる君・事業を大別すると国・県の事業、十市町村の共同事業、公社・公団の事業、第三セクターや民間の事業、そして南国市独自の事業がある。市の事業にしても国・県の補助金、公団などの経費や出資、地方債の充当、地方交付税の補てんなどもあるんだ。

あやちゃん・市民の一人ひとりが考えてほしいですね。子や孫の時代への投資なんだから。

まもる君・若者に魅力のある南国市づくり・高知県づくりに一掃ご考えてほしいと思います。

●地方拠点都市をみんなで考えてみよう●

国の支援措置

(予定)

- 国土庁  
企業移転・労働力確保・住宅整備などの総合的整備促進。  
地方公共団体への情報提供・研修会の開催・アドバイザーの派遣など。
- 自治省  
ソフト事業・基金造成への市町村の出資(85%充て、元利償還金の30~55%を交付税で補てん)  
ハード事業・公共施設の整備に地域整備事業債を充て(85%。教養・スポーツ・レクリエーション施設は90%。元利償還金の30~55%を交付税で補てん)  
民間事業・教養文化施設・産業業務施設などを設置したときの不均一課税に対して交付税で減収補てん。ふるさと財団融資の活用。法人が教養文化施設などを整備するときに、自治体が出資補助すれば記憶を認める。
- 建設省  
地方都市基盤緊急整備(道路・治水・公園・下水道・市街地再開発・住宅対策など)
- 通産省  
オフィス・アルカディアの整備・立地可能性調査の補助、土地造成や中核施設への出資(地域振興整備公団)
- 文部省(文化庁)  
人材育成・地域間交流・教育文化活動などに文化団体・指導者の派遣などの経費助成
- 郵政省  
電気通信の高度化促進事業への無利子・低利融資。一極集中は正拠点整備への財政融資、サテライトビジネスセンター(中核施設)への補助、テレビ会議室などへの低利融資など。
- 農水省  
卸売市場法の特例・農地法などによる処分についての配慮。